

みやわか
Pick Up

地域連携

宮若市ガイド

市内に立地する企業や学校が、
地域貢献活動として、人材育成や
ボランティア活動に参加しています。

トヨタ自動車九州

平成22年、宮若市に本社を置く自動車産業の基幹企業であるトヨタ自動車九州と宮若市、宗像市で地域活性化や地域貢献を目的とした連携協定を締結し、さまざまな活動に取り組んでいます。

Re-Q^{リキュー}を活用した 「防災連携協定」

Re-Qとはハイブリッドカー用の後付け電源キットのこと。車に設置すると電力供給が可能となり、ガソリン満タン時の電力量はスマホ充電約7,200台/日に相当。宮若市は久留米市、みやま市、広川町、福岡トヨタ自動車、トヨタ自動車九州、豊通マテリアル、あいおいニッセイ同和損害保険と連携協定を締結。災害時には非常用電源として活用しあう相互扶助ネットワークを構築しています。



工場見学

市内4つの小学校を対象に、工場見学を受け入れており、環境に配慮した自動車づくりを学ぶとともに、児童が将来の職業を考えるきっかけにもなっています。また、令和6年度からは、一般向けの工場見学も再開予定です。詳細はトヨタ自動車九州株式会社のホームページをご確認ください。



PR館
見学

時 午前9時～午後4時30分

休 土曜日、日曜日、ゴールデン
ウィーク、夏季休暇、年末年始

予約不要 入場無料

※工場見学は予約が必要です。



トヨタ九州の生産車が勢ぞろい

トヨタサイエンススクール 「モノづくり教室」

みやわかアフタースクールに参加している小学生を対象に、サイエンススクールを開催しています。ものづくりへの関心や、工夫する心を引き出す体験型プログラムで楽しく学べます。



(以下は広告スペースです)



九州から感動を世界へ。

トヨタ自動車九州株式会社

〒823-0015 福岡県宮若市上有木1番地

<https://www.toyota-kyushu.com/>



RX500h



トライアルホールディングス

令和2年9月、リテールAI企業であるトライアルホールディングスと宮若市は、連携協定「リモートワークタウン ムスブ宮若」を締結し、新たなまちづくりに取り組んでいます。

リモートワークタウン ムスブ宮若



宮若市とリテールAI企業のトライアルが協力して始めたまちづくりプロジェクトです。キャッチフレーズは「むすんで、ひらくまち。」遠く離れていてもリモート技術でむすばれて、「まち」も「人」も世界に広くひらかれるまちづくり構想です。



詳しくはHPへ

宮若市AI開発センター(MUSUBU AI)

廃校となった小学校をオフィスとして改築。洗練されたデザインは学校の雰囲気を残しつつ、技術者が自由かつ快適に研究開発に打ち込める環境を整え、異業種のメーカーが数多く入居する施設に生まれ変わりました。



日本郵便

令和5年2月、日本郵便と宮若市は包括連携協定を締結。安全安心な暮らしの実現や未来を担う子供たちの育成、地域創生などの取り組みを行っています。

地域見守り活動

郵便局員が配達中などに、郵便物がたまっているなどの異変に気付いたときに市へ情報を提供してもらっています。高齢者の多い宮若市において、高齢者を取り巻く事故などを未然に防ぐ重要な役割を担っています。



他にも

クールビズ期間中、市内の郵便局員が市とのコラボポロシャツを着用して市の魅力を発信したり、買い物困難者支援の移動販売のために、郵便局の駐車場などを開放して場所の提供なども行っています。



鞍手竜徳高校

市内唯一の高校である鞍手竜徳高等学校では、地域貢献活動を積極的に実施しています。

子育てサロン

鞍手竜徳高校では、未就学児とその家族、妊婦さんが気軽に遊べる「子育てサロン」を開催しています。高校生と一緒に遊ぶ交流の時間もあり、地域ぐるみで子育てを楽しみ、学びあい、支えあっていく場として好評です。

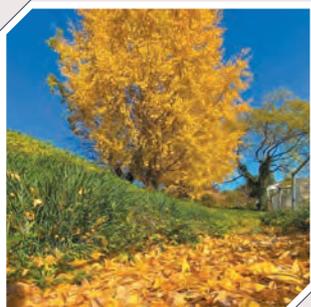


他にも

公園の清掃活動などのボランティア活動や市主催イベントへ参加してくれたり、地産地消をテーマにした商品開発、地元の子どもたちを対象にした講座の開催など多岐に渡る活動を行っています。

〈以下は広告スペースです〉

Miyawaka City Photo Gallery



中央公民館若宮文館



小原地区のあじさいロード

自然工房

宮若市縁山畑 253-1

TEL.0949-54-0005 FAX.0949-54-1300

空調設備・ダクト工事業・内装工事一式

株式会社 進夢設備

福岡県知事許可(般)第105792号

宮若市縁山畑 253-1

TEL0949-54-0005
FAX0949-54-1300